

鳥取市における 景観まちづくりについて

鹿野城下町地区「鹿野祭り」の似合う街なみ景観の整備・保存



鳥取市 都市整備部 都市企画課
都市計画係長 三谷 哲

鳥取市の景観行政について

■ 鳥取市の概要

人口 179,836 人（令和6年7月31日現在）

面積 765.31 km²

中核市（平成30年4月1日移行）

■ 鳥取市景観行政の経過

平成12年12月 旧鳥取市景観形成条例制定

平成16年 6月 景観法制定

平成18年 6月 鳥取市が景観行政団体へ移行

平成20年 3月 鳥取市景観形成条例の全部改正（施行3月25日）

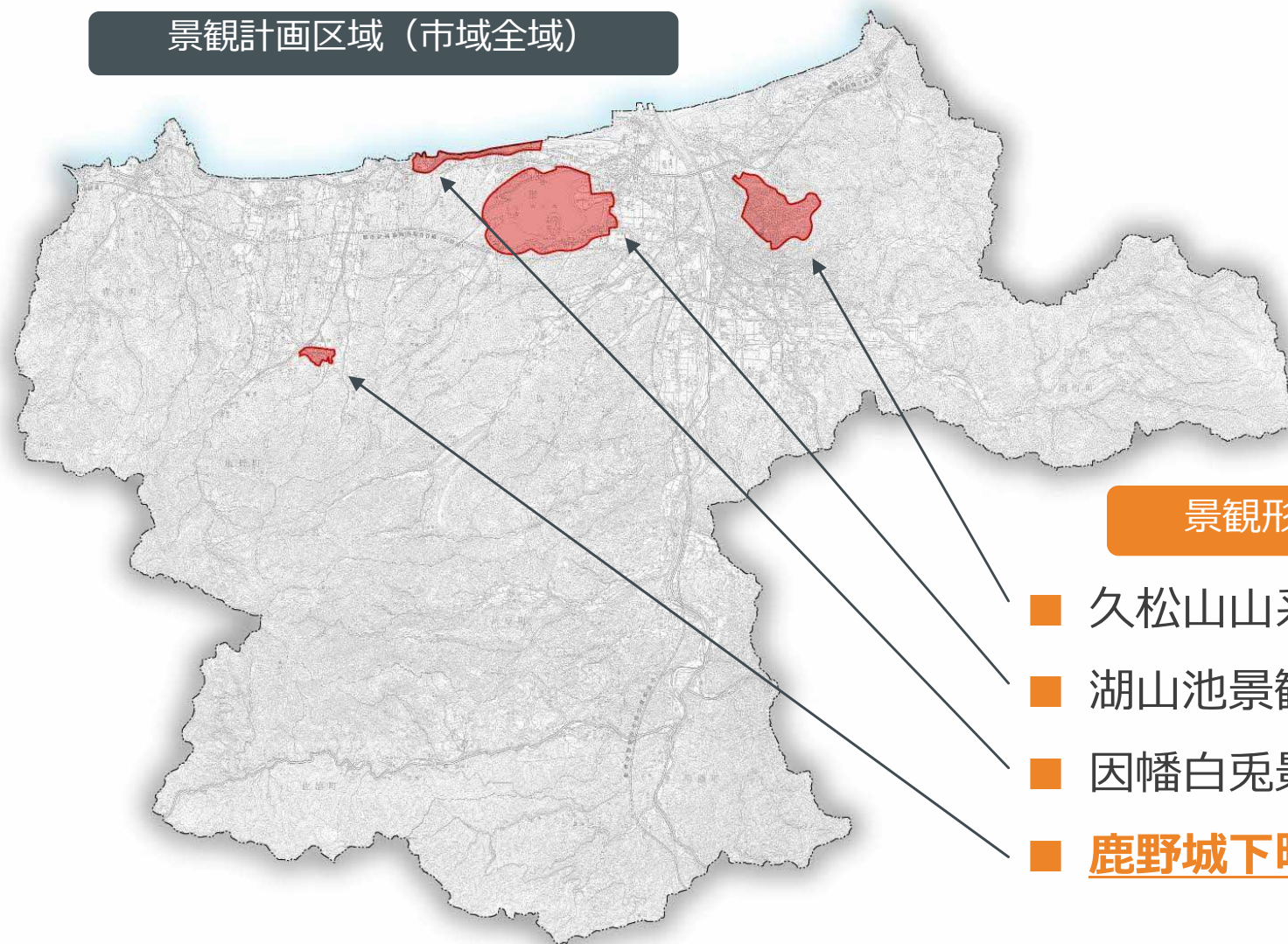
鳥取市景観計画を策定

平成24年10月 鳥取市屋外広告物条例の施行により、
景観計画の一部を改正（施行11月1日）

鳥取市景観計画

鳥取市全域を景観計画区域とし、4つの重点区域を指定。

景観計画区域（市域全域）



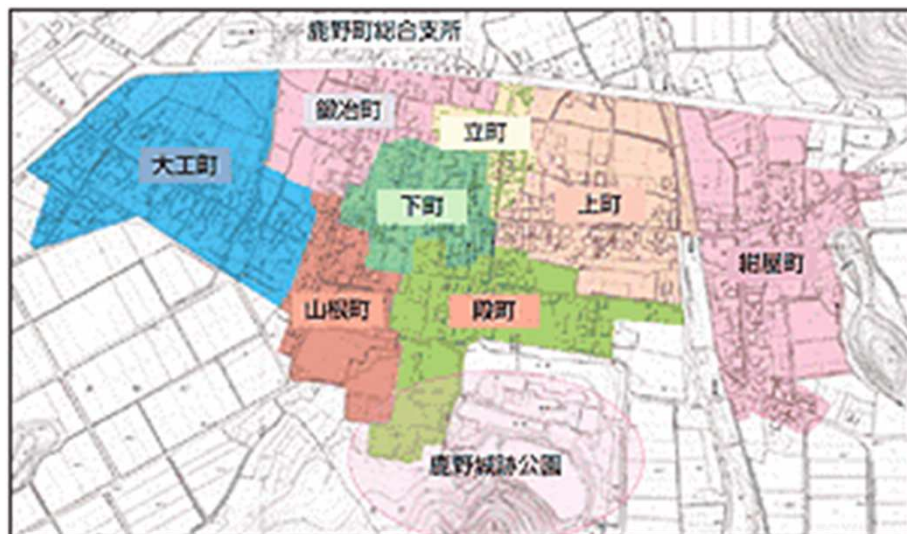
景観形成重点区域

- 久松山山系景観形成重点区域
- 湖山池景観形成重点区域
- 因幡白兔景観形成重点区域
- 鹿野城下町景観形成重点区域

鹿野城下町景観形成重点区域

～鹿野祭りの似合う和風の街なみ景観の整備・保存～

「鹿野城下町景観形成重点区域」は、鹿野城跡のふもとに広がる、折れ曲がった道、切妻家屋、格子戸など城下町としての風情を感じる地域で、400年の伝統を誇る鹿野祭りを執り行う8つの町で形成。「鹿野祭り」の似合う城下町の和風の街なみ景観の整備と保存に取り組んでいる。



鹿野城下町の街なみ整備・保存の方法

鹿野城下町地域の街なみ整備・保存活動は平成6年度、鳥取市へ合併前の鹿野町からはじまり、30年が経過。

整備は、**住民が行う「私的空間整備」**と**行政が行う「公的空間整備」**の2つの柱を基本として実施。

整備イメージ 「祭りの似合う町」



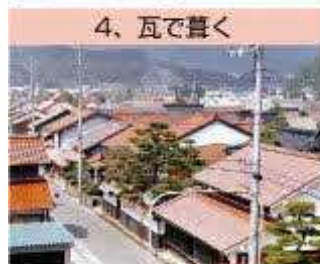
■ 私的空間整備（住民の役割）



■ 公的空間整備（市の役割）

住民が行う「私的空間整備」

■ 「街づくり協定」を締結し、協定に基づいた住宅等の修景



町内会ごとに街なみ整備に関する事項を定めた「街づくり協定」が住民により締結されており、協定に基づいて住宅等の修景を行うなど住民が主体的に街なみ整備に取り組んでいる。

街づくり協定締結状況

| 町名 | 合意率 |
|-----|--------|
| 大工町 | 89.3% |
| 立町 | 95.0% |
| 山根町 | 87.5% |
| 下町 | 93.3% |
| 鍛冶町 | 100.0% |
| 殿町 | 92.5% |
| 上町 | 95.2% |
| 紺屋町 | 85.7% |

令和3年度時点

市が行う「公的空間整備」

■ 街なみ環境整備事業等による整備

社会資本整備総合交付金を活用した街なみ環境整備事業等により、道路美装化、街なみ拠点施設やポケットパークの整備等を実施。

■ 道路美装化



鹿野祭りの御幸行列が繰り出す街路を「祭り通り」、城山公園へ続く街路を「城山通り」、鳥取市鹿野町総合支所と区域を結ぶメイン街路を「水音通り」とし、これに相応しい整備となるよう土色のカラー舗装とするなどの美装化を行った。

市が行う「公的空間整備」

■ 街なみ拠点施設の整備



地区住民による街なみ形成活動の一環として、鹿野町をはじめとする鳥取市西地区の地域住民と観光客との交流拡大や周辺観光の拠点、および郷土の歴史や伝統行事の伝承と情報発信を主な目的とし、平成21年度に「鳥取市鹿野往來交流館 童里夢」を整備。

そのほか街なみ整備への支援

■ 住宅等修景への助成



街づくり協定締結者が協定に基づく住宅等の修景を行う場合、上限額を設けたうえで補助対象経費の7/9を助成。（国費3/9、市費3/9、県費1/9）

修景にあたっては、より鹿野に似合う整備となるよう「街なみアドバイザー」、補助金申請者、施工業者、市担当者が集まり協議を行う等の取り組みを実施。

そのほか住民による地域づくりの取組

■ NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会

鳥取市へ合併前、鹿野町民の有志が集まり平成13年に発足した「いんしゅう鹿野まちづくり協議会」は平成15年にNPO法人となり、地域資源を活かした魅力ある地域づくりのため様々な取り組みが行われている。

空き家活用

「鳥取市移住定住
空き家運営業務」
(空き家バンク)
の一部を委託。

移住支援

空き家活用の一環
として移住支援を
実施。

店舗・施設 運営

空き家を活用し、
店舗や施設を運営。

イベント

まちのにぎわいづ
くりや地域の子ど
もが楽しめるイベ
ントを実施。

視察・研修 対応

全国から視察・研
修・講師の依頼を
受け、毎年30回以
上の実績。

連携事業の 展開

行政・企業・大学
などと広く連携。

NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会

■ 空き家活用の取り組み

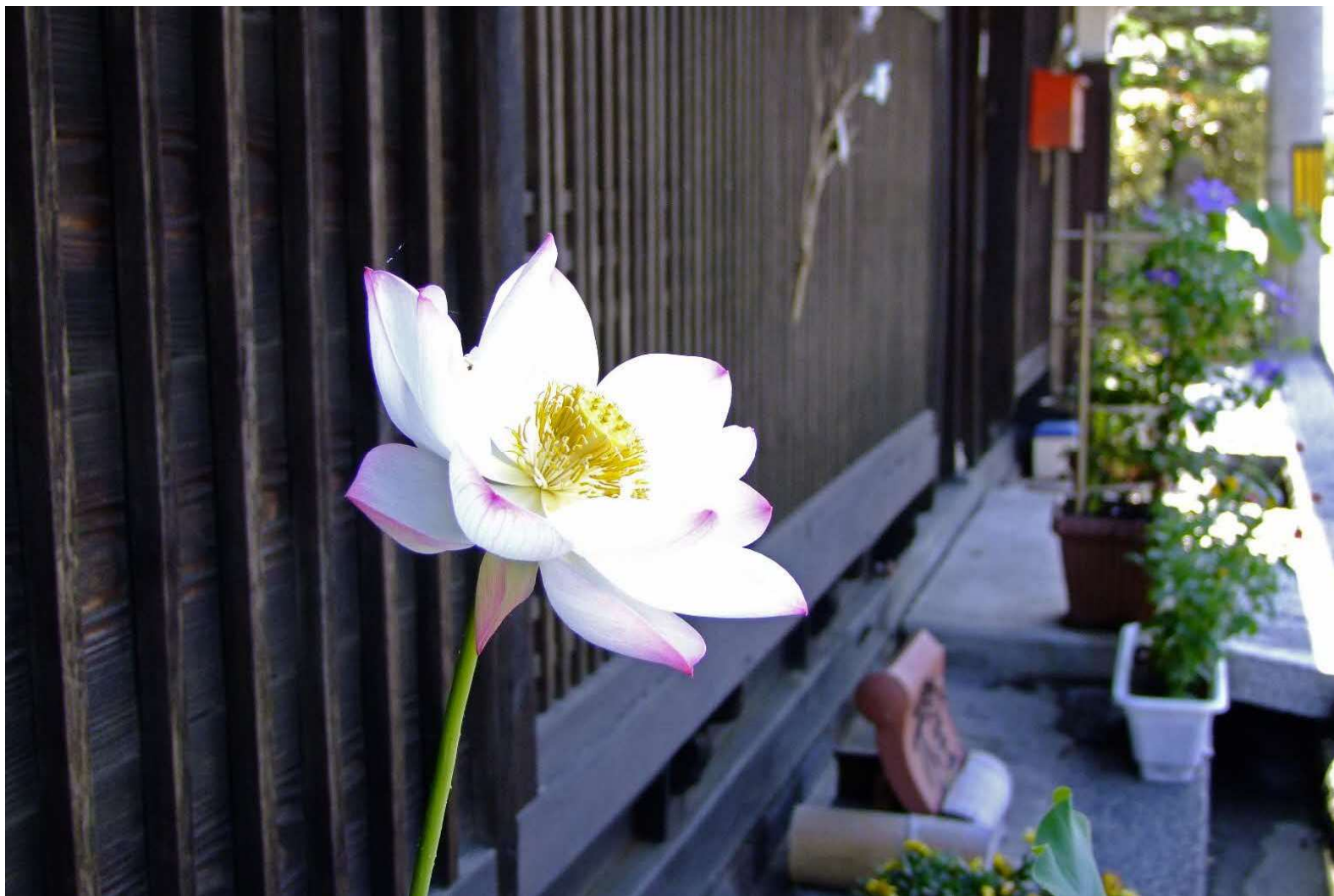
- ・ いんしゅう鹿野まちづくり協議会直営事業空き家活用7件
- ・ 鹿野町内での継続的空き家活用・管理物件44件（うちサブリース物件25件）

- ・ 「地域の未来を変える空き家活用」
鹿野のまちづくり20年の挑戦 発刊



- ・ 空き家を活かす地域になるためのハンドブック『空き家のわ』発刊





ご清聴ありがとうございました。